

長野大学



うえだ人材共創
スクエア

発信日: 令和8 (2026) 年9月14日

発信元: 長野大学 地域づくり総合センター
取材の際には事務局まで御一報お願いできれば幸いです。

【担当】竹内 (うえだ人材共創スクエア事務局)
〒 386-1298 長野県上田市下之郷658-1
TEL: 0268-39-0007 FAX: 0268-39-0006
Email: usqr@nagano.ac.jp

長野大学が新棟10号館竣工を記念して、共創と人材育成に関する一般公開シンポジウムを開催

「催し物・イベント欄」での御案内、事前取材、当日取材のお願い

本年度、長野大学では新たに共創情報科学部を開設しました。また、在校生・卒業生・地域社会にとって誇ることのできる、新しい大学のシンボルとなる場を目指して令和4年度から検討・整備を進めてきた新棟が、この9月に竣工を迎えます。

本シンポジウムでは、新棟の竣工を記念し、共創情報科学部の学びを地域企業や社会の現場とどのようにつなげ、共創によってこれからの地域に求められる新たな価値と人材をどのように生み、育てていくのかを、ともに考えます。

AI・生成AIが進展するこれからの社会で、どのような人材や力が求められるのか。多様な主体が連携して価値を生み出す共創のあり方と、異なる専門性をつないだ実践から、自社・団体の人材育成や技術・専門性の活かし方、新たな連携や価値づくりを考えるヒントを得られます。

本シンポジウムの主催者である長野大学うえだ人材共創スクエアは、地域と協働した教育を実践する長野大学の「学びの場」を活かし、地域の産業人材育成に取り組む産学官金連携コンソーシアムです。

一般公開シンポジウム 「地域・企業と大学で育てる、未来の価値と人材 - 新棟(ここ)から始まる、知能・デザイン・環境の共創 -」

■日時: 2026年9月28日(月)13:15~16:35

■会場: 長野大学 10号館ステッププラザ (長野県上田市下之郷658-1)

【講演者とテーマ】 <https://www.nagano.ac.jp/news/detail/1755>

【オープニングセッション】

「上田市と長野大学が共に描く地域の未来」 上田市長 斉藤 達也氏

「新棟10号館から始まる共創」 長野大学副学長 鮫島 正浩氏

【基調講演】「AIと人が共に創る『共創進化スマート社会』-求められる技術・人材・学びとは -」

国立大学法人電気通信大学 学長顧問

共創進化スマート社会実現推進機構長 田野俊一氏

【実践講演】「専門性がつなぐ世界 -宇宙と半導体に共通する共創の力-」

東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社

データインテリジェンス技術開発部 田崎文得氏

■参加費: 無料(事前申込制)

■申込: <https://forms.gle/cJmquxqNNUJbd7BC9>

地域・企業と大学で育てる、 未来の価値と人材

ここ
— 新棟から始まる、
知能・デザイン・環境の共創 —

参加費
無料

2026.9.28 月

13:15～16:35 (開場12:45)

📍 長野大学新棟 (10号館) ステッププラザ
長野市上田市下之郷658-1

※駐車場については、参加申込みされた方に別途ご案内します。

新棟の竣工を記念し、地域に求められる未来の価値と人材を、
どのように生み、育てていくのかを共創の視点から共に考えます。

🎤 プログラム

- (1) 開会
- (2) オープニングセッション
「上田市と長野大学が共に描く地域の未来」
上田市長 斉藤 達也氏
「新棟10号館から始まる共創」
長野大学副学長 鮫島 正浩氏
- (3) 講演
【基調講演】「AIと人が共に創る『共創進化スマート社会』
— 求められる技術・人材・学びとは —」
国立大学法人電気通信大学 学長顧問
共創進化スマート社会実現推進機構長 田野俊一氏
【実践講演】「専門性がつなぐ世界
— 宇宙と半導体に共通する共創の力 —」
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社
データインテリジェンス技術開発部 田崎文得氏
- (4) 活動報告 「うえだ人材共創スクエアの取り組みについて」
- (5) 全体質疑・意見交換
- (6) 閉会



上田市長 斉藤 達也

✎ 申込方法

QRコード、または下記URLからお申し込みください。
(定員に達し次第、締め切らせていただきます。)



<https://forms.gle/cJmqxqNNUJbd7BC9>

お問い合わせ

うえだ人材共創スクエア事務局
(長野大学地域づくり総合センター)

☎ 0268-39-0007

✉ usqr@nagano.ac.jp

主催

うえだ人材共創スクエア
公立大学法人長野大学

“うえだ人材共創スクエア”は、令和6(2024)年10月1日に設立された、
長野大学・企業・地域が連携し、“未来を創る産業人材”を育てることを
目的とした産官学金連携コンソーシアムです。

講演者プロフィール・講演概要

田野俊一（たのしゅんいち）



国立大学法人電気通信大学 学長顧問
共創進化スマート社会実現推進機構長

1983 東京工業大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻修士課程修了
同年（株）日立製作所システム開発研究所入社
1990-91 カーネギメロン大学客員研究員
1991-95 国際ファジィ工学研究所
1996 電気通信大学大学院情報システム学研究科助教授
2000-01 マサチューセッツ工科大学客員科学者
2002 電気通信大学教授
2020 電気通信大学学長
2026 電気通信大学学長顧問

博士（工学）。人工知能、あいまい理論、認知モデル、知的 HCI の研究に従事。
情報処理学会、電子情報通信学会、IEEE、ACM 各会員

【基調講演】「AIと人が共に創る「共創進化スマート社会」— 求められる技術・人材・学びとは —

電気通信大学が提唱する「共創進化スマート社会」とは、多様な人々がAI・DXを活用し、データや機能を共有・連携することで、新たな価値を生み出しながら進化し続ける社会である。

その理念と技術を紹介するとともに、生成 AI 時代に求められる創造力、深く考える力、実体験の重要性を示し、未来を切り拓く人材育成について考える。

田崎文得（たざきふみえ）



東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社
データインテリジェンス技術開発部

2014 年 3 月 京都大学大学院理学研究科 博士後期課程修了（博士・理学）
2014 年 4~9 月 自然科学研究機構国立天文台 水沢 VLBI 観測所 研究支援員
2014 年 10 月~2020 年 3 月 同観測所 特任研究員
2020 年 4 月 東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社入社（嘱託社員）
2022 年 4 月~ 同社 正社員
2025 年 7 月~ 同社 データインテリジェンス技術開発部 第 1 グループ グループリーダー

専門は「超巨大質量ブラックホールの観測的研究。国際プロジェクト「イベント・ホライズン・テレスコープ・コラボレーション」のメンバーとして、人類史上初のブラックホール撮影に貢献。

【実践講演】「専門性がつなぐ世界 — 宇宙と半導体に共通する共創のカー」

天文学研究から半導体産業へと活動の場を広げた経験を通して、専門性と共創の関係について考えます。宇宙研究と半導体開発はいずれも、多様な専門家の協働によって支えられています。

専門性を社会で活かすキャリアのあり方や、企業・大学・地域をつなぐ共創の可能性について、自身の実践例を交えて紹介します。

お問い合わせ先

うえだ人材共創スクエア事務局（長野大学地域づくり総合センター）

電話 0268-39-0007 電子メール usqr@nagano.ac.jp

◆主 催◆ うえだ人材共創スクエア 公立大学法人長野大学

“うえだ人材共創スクエア”は、令和 6（2024）年 10 月 1 日に設立された、長野大学・企業・地域が連携し、“未来を創る産業人材”を育てることを目的とした産官学金連携コンソーシアムです。